



宮沢っ子だより

令和2年度 5月号

大崎市立宮沢小学校

R2. 5. 11 発行

No. 1

〒989-6235 大崎市古川宮沢字新田町34番地 TEL 28-1605 FAX 28-4580

【教育目標】 ふるさとを愛し 夢に向かって 共に たくましく生きぬく児童の育成

子供のいない1か月が過ぎて

校長 高橋 裕彦

例年にない特異なゴールデンウィークが終わりましたが、緊急事態宣言は継続され、学校は子供の声が聞こえない状況が続いています。瞬く間に世界中に広がった新型コロナウイルス感染症は、未だに我が国は勿論世界各地で猛威を振るい続け、緊急事態宣言が発せられた街は、人々の賑わいが消え、空疎なゴーストタウンになっているところもあります。そして、テレビのニュースは、一部で活動を再開した街の動きを伝えながらも、経済的にも苦境に陥っている多くの人々の切迫した叫びを伝え続けています。

東日本大震災のあの日。全てのインフラが止まり、世の中の動きが全て止まった中で、ただ家族が肩を寄せ合っていてじっとしているしかなかったあの日。ステイホーム。家にいることが求められる今は、確かに震災の時のようです。でも、・・・何かが大きく違ってきます。

人の話を聴く。人と話す・話し合う。人と触れ合う。人とかかわる。・・・これらは、学校教育がとても大切にしてきたことです。また、新しい学習指導要領の下、「主体的で対話的な深い学び」を実現するための教育活動がスタートしたところでもあります。私たちは、人と積極的にかかわることを通して、子供たちに自ら学びに向かう態度を身に付けさせていきたいと考えていますが、この新型コロナウイルス感染症は、それをばんでいます。コロナウイルスは様々なものを壊し、失わせています。私たちは、まさに目に見えない敵との終わりの見えない戦いの中にあるのです。

このコロナウイルスはなくならないのでしょうか。私たちは、今そこにあるウイルスと共に生きていく術を獲得していかなければならないのかもしれないかもしれません。子供たちが安心して学べる環境を取り戻すまでには、まだまだ時間がかかると思われますが、それまでは、私たち一人一人ができることを続けていくしかありません。だれもがマスクを外し、笑顔で語り合える日まで頑張らしましょう。

5月 再開に向けた準備の3週間

学校メールにてお知らせいたしましたとおり、5月5日の大崎市危機対策本部会議において、大崎市立学校等の臨時休業が5月31日まで延長され、始業式、入学式は6月1日となりました。3月3日に始まった臨時休業はまた延長されることとなります。しかし、一方では、5月1日に開催された国の「学校における新型コロナウイルス感染症の対策に関する懇談会」が次のような提言を出しています。

「学校における感染リスクをゼロにするという前提に立つ限り、学校に子供が通うことは困難であり、このような状態が長期間続けば、子供の学びの保障や心身の健康などに関して深刻な問題が生じる。」ので、「社会全体が、長期間にわたりこの新たなウイルスとともに生きていかなければならないという認識に立ち、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ段階的に実施可能な教育活動を開始し、その評価をしながら再開に向けての取組を進めていくという考えが重要である。」というものです。

本校といたしましては、この提言を受け、大崎市教育委員会の指導の下、できる限りの対策を講じながら6月1日の本格的な学校再開に向けて歩み始めます。5月は準備のための1か月と考え、3段階に分けて子供たちのブランクをうめていきたいと思えます。保護者の皆様におかれましては、お子様を登校させることへの不安や心配をお持ちのこととは存じますが、上記の認識を共有していただき、子供たちのために協力していただきますようお願い申し上げます。

ソーシャルディスタンス（社会的距離）という言葉が、様々なところで聞かれますが、学校ではこれを「思いやりの距離」として指導していくつもりです。自分のためでもあり、相手のためでもある「思いやりの距離」、物理的には離れても相手を思いやる優しさは大切に育てていきたいと思えます。

6月1日(月)からの学校再開に向けて



学校では、約3ヶ月もの長い春休みを過ごすこととなった子供たちが、少しずつ学校生活のリズムを取り戻し、6月1日からの学校再開後の活動にスムーズに入れるように、連休明けからの5月の3週間をその準備期間として、以下のとおりの取り組んでまいります。



【お家の方へ】

- ・ 御不明な点や学習の仕方等への御質問は、相談日を御活用ください。
- ・ 決まった時間に学習や運動をして生活リズムを整えるようお声掛けください。
- ・ 登校日に、家庭で取り組む課題を与えますのでお励ましをお願いいたします。

それぞれの学習会等の詳細は、本日お配りいたしましたお便りをご覧ください。どうぞよろしくお願いいたします。

4月の自主学習会の様子から

4月22日(水)～24日(金)の3日間、希望者を対象とした自主学習会を開催したところ、のべ51人の児童が参加しました。「三密」を回避するため学習会はホールと児童会室の2部屋に分けて実施いたしました。

久しぶりの登校、初めて顔を合わせる職員もいて、はじめは緊張気味の様子でしたが、黙々と自分が用意した課題に取り組む姿が見られました。途中の休憩時間には、校庭に出て元気に遊ぶ姿も見られ、広い校庭に子どもたちの歓声が響き渡り、学校らしさを感じました。早くこの風景が続くようになればいいなと思えた時間でした。



(児童会室での学習会の様子)



(休憩時間に校庭で遊んでいる様子)